

特別会計

名称	当初予算額	概要
①土地取得特別会計	2億3,798万9千円	町の事業に供する土地をあらかじめ取得する(用地先行取得)ための会計です。本年度は光の森用地取得に係る借入金の元利償還金(約2億3千万円)および管理費について予算を計上しています。
②下水道特別会計	18億2,578万4千円	生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に公共下水道を整備するものです。主な財源は、使用料や国からの支出金、一般会計からの繰入金などです。
③農業集落排水特別会計	4,018万7千円	農村地帯の生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に、生活雑排水などの処理施設の整備をするものです。主な財源は使用料や一般会計からの繰入金などです。
④国民健康保険特別会計	29億2,475万2千円	74歳までの農業・自営業・退職者などの皆さんの保険給付や、特定健康診査などの事業を行います。主な財源は、皆さんに納めていただく国民健康保険税や国・県からの支出金などです。
⑤老人保健特別会計	335万円	高齢者(老人医療受給者)の医療給付などを行います。平成20年度から後期高齢者医療制度へ移行したため、平成19年度分の給付や残務整理を行います。(平成22年度に廃止)
⑥介護保険特別会計	16億4,615万9千円	高齢者の皆さんの介護に関するサービス給付などを行います。主な財源は、40歳以上の方に納めていただく介護保険料や支払基金交付金、国・県からの支出金などです。
⑦後期高齢者医療特別会計	2億4,012万2千円	75歳以上の方から保険料を徴収し、熊本県後期高齢者医療広域連合へ納付します。また、健康保持増進事業を行います。医療給付は、広域連合が行います。
合計	69億1,834万3千円	

※住宅新築資金等貸付事業特別会計は、平成21年3月31日をもって廃止し、一般会計へ引き継ぎます。

「人・緑・元気 輝く 生活創造都市」を目指して
平成21年度予算(案)総額

171億2,245万7千円

平成21年度の菊陽町一般会計予算(案)と各特別会計予算(案)を、3月4日に開会した平成21年第1回菊陽町議会定例会に上程しました。内容は次のとおりです。

予算額は、一般会計が102億411万4千円、特別会計が69億1,834万3千円で、総額171億2,245万7千円となりました。前年度と比較すると、一般会計が4億8,750万4千円の増、特別会計は2,404万9千円の減となり、合計では4億6,345万5千円(2.8%)の増となっています。

一般会計の歳入では、国県支出金、財産収入、町債などが増加していますが、町民税や固定資産税などの町税、地方交付税、地方譲与税などが減少しています。また、歳入全体で予算が不足したため、町の貯金といえる基金を繰入れました。一方、歳出は、総務費、農林水産業費などが減少していますが、民生費、衛生費が大きく伸びており、教育費も増加傾向にあります。性質別では人件費、他会計への繰出金が減少していますが、普通建設事業費、補助費等が増加しています。

特別会計は、国民健康保険特別会計が1億4,039万4千円、介護保険特別会計が1億3,337万2千円増加しています。一方、老人保健特別会計(平成22年度に廃止)が2億4,268万7千円、土地取得特別会計が1億164万2千円減少しています。

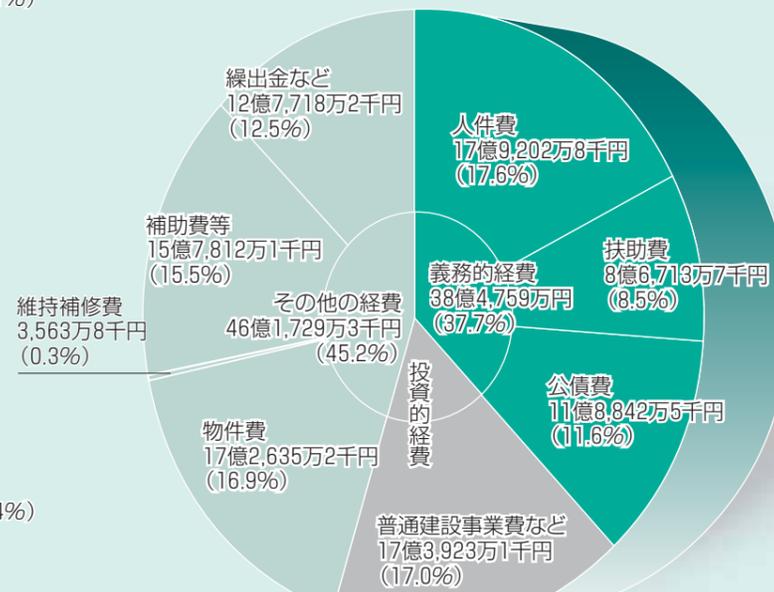
歳出

一般会計

目的別経費

議会費	1億1,301万2千円 (1.1%)
総務費	14億4,461万1千円 (14.2%)
民生費	28億2,172万2千円 (27.7%)
衛生費	10億9,052万3千円 (10.7%)
農林水産業費	2億4,227万8千円 (2.4%)
土木費	17億3,639万3千円 (17.0%)
消費費	3億4,552万2千円 (3.4%)
教育費	10億8,652万1千円 (10.6%)
公債費	11億8,842万5千円 (11.6%)
労働費・商工費など	1億3,510万7千円 (1.3%)

性質別経費

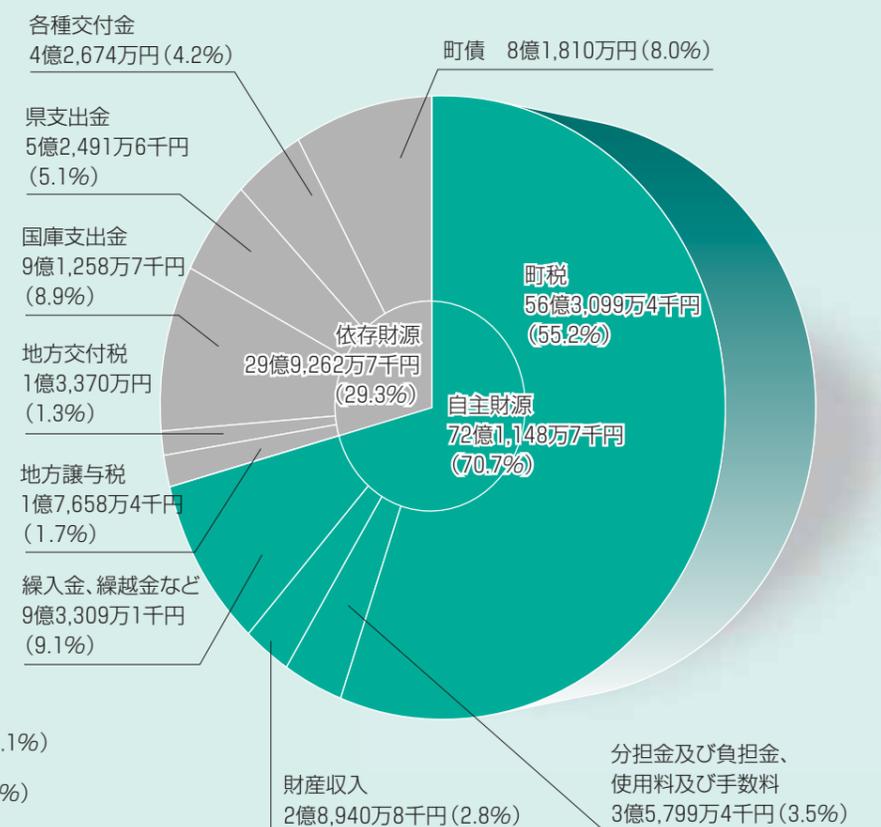


歳入

一般会計

町税の内訳

町民税	18億7,129万6千円 (33.2%)
固定資産税	34億3,841万4千円 (61.1%)
軽自動車税	6,354万4千円 (1.1%)
たばこ税	2億5,774万円 (4.6%)



※単位未満四捨五入のため、グラフの内訳と合計が合わない場合があります。